

第47回奈良CBC練習会ハンド 2010-12-16

<p>No. 1</p> <p>♠ 93 ♥ 943 ♦ J743 ♣ AK72</p> <p>♠ K1042 ♥ 8 ♦ 1098 ♣ J10643</p> <p>♠ 876 ♥ 10762 ♦ Q652 ♣ Q9</p> <p>♠ AQJ5 ♥ AKQJ5 ♦ AK ♣ 83</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ J93 ♥ A108762 ♦ A9 ♣ 82</p> <p>♠ K64 ♥ Q53 ♦ KQJ5 ♣ K54</p> <p>♠ AQ52 ♥ K9 ♦ 10873 ♣ Q97</p> <p>♠ 1087 ♥ J4 ♦ 642 ♣ AJ1063</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ AQ6 ♥ 8 ♦ AQ5 ♣ K97643</p> <p>♠ K43 ♥ KQ10742 ♦ 1062 ♣ J</p> <p>♠ 102 ♥ AJ963 ♦ KJ84 ♣ A10</p> <p>♠ J9875 ♥ 5 ♦ 973 ♣ Q852</p> <p>♠ N ♥ W - E ♦ S</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ AK1074 ♥ KJ7 ♦ Q1076 ♣ A</p> <p>♠ 952 ♥ 82 ♦ AK43 ♣ KJ105</p> <p>♠ J ♥ A1094 ♦ J82 ♣ 98764</p> <p>♠ Q863 ♥ Q653 ♦ 95 ♣ Q32</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ Q976 ♥ 8 ♦ QJ10876 ♣ 87</p> <p>♠ A105 ♥ K10975 ♦ AK52 ♣ 6</p> <p>♠ 2 ♥ J62 ♦ 93 ♣ AJ95432</p> <p>♠ KJ843 ♥ AQ43 ♦ 4 ♣ KQ10</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ — ♥ Q943 ♦ J9764 ♣ 8764</p> <p>♠ 109864 ♥ 76 ♦ KQ53 ♣ 53</p> <p>♠ AJ732 ♥ J852 ♦ 10 ♣ AK2</p> <p>♠ N ♥ W - E ♦ S</p> <p>♠ KQ5 ♥ AK10 ♦ A82 ♣ QJ109</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ AKQ873 ♥ A1093 ♦ J ♣ 108</p> <p>♠ 62 ♥ K84 ♦ Q1087 ♣ J5</p> <p>♠ J1095 ♥ J2 ♦ AK93 ♣ K73</p> <p>♠ 4 ♥ Q765 ♦ 52 ♣ AQ9642</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ 972 ♥ J9 ♦ 107642 ♣ K98</p> <p>♠ Q1084 ♥ Q1054 ♦ 5 ♣ QJ102</p> <p>♠ — ♥ K87632 ♦ AK983 ♣ 63</p> <p>♠ AKJ653 ♥ A ♦ QJ ♣ A754</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ Q10975 ♥ KQ4 ♦ KJ ♣ AK5</p> <p>♠ AKJ ♥ 72 ♦ A965 ♣ J862</p> <p>♠ 6 ♥ 1098653 ♦ Q10732 ♣ 4</p> <p>♠ 8432 ♥ AJ ♦ 84 ♣ Q10973</p> <p>♠ N ♥ W - E ♦ S</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ Q1092 ♥ K765 ♦ 1087 ♣ QJ</p> <p>♠ AK6543 ♥ J10 ♦ K64 ♣ K9</p> <p>♠ J8 ♥ AQ8432 ♦ 3 ♣ 6543</p> <p>♠ 7 ♥ 9 ♦ AQJ952 ♣ A10872</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ QJ97643 ♥ 95 ♦ J74 ♣ 6</p> <p>♠ — ♥ K10732 ♦ AK1065 ♣ 1083</p> <p>♠ K82 ♥ AQJ86 ♦ Q83 ♣ A9</p> <p>♠ A105 ♥ 4 ♦ 92 ♣ KQJ7542</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ 109 ♥ J1064 ♦ 62 ♣ AJ963</p> <p>♠ A32 ♥ 75 ♦ QJ873 ♣ 875</p> <p>♠ 87 ♥ Q98 ♦ AK954 ♣ Q104</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S</p> <p>♠ KQJ654 ♥ AK32 ♦ 10 ♣ K2</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ Q1042 ♥ 106 ♦ 9 ♣ J109764</p> <p>♠ J95 ♥ AJ ♦ KJ72 ♣ A853</p> <p>♠ AK876 ♥ 83 ♦ A1064 ♣ K2</p> <p>♠ 3 ♥ KQ97542 ♦ Q853 ♣ Q</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ J109832 ♥ 8 ♦ 542 ♣ 1064</p> <p>♠ AQ ♥ J7652 ♦ J96 ♣ K73</p> <p>♠ 75 ♥ KQ3 ♦ AQ1073 ♣ A82</p> <p>♠ K64 ♥ A1094 ♦ K8 ♣ QJ95</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ 85 ♥ 10864 ♦ KQ83 ♣ A53</p> <p>♠ K97 ♥ J972 ♦ 10942 ♣ 94</p> <p>♠ 104 ♥ A53 ♦ AJ7 ♣ 108762</p> <p>♠ AQJ632 ♥ KQ ♦ 65 ♣ KQJ</p> <p>♠ N ♥ W - E ♦ S</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ K10 ♥ AKQ73 ♦ K5 ♣ AK108</p> <p>♠ 5 ♥ 109865 ♦ J62 ♣ 9754</p> <p>♠ AQJ9832 ♥ 4 ♦ 108 ♣ J32</p> <p>♠ 764 ♥ J2 ♦ AQ9743 ♣ Q6</p> <p>♠ N ♥ W - E ♦ S</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ J104 ♥ 872 ♦ Q106 ♣ 8653</p> <p>♠ 9873 ♥ 43 ♦ AJ95 ♣ A107</p> <p>♠ AKQ52 ♥ K6 ♦ 832 ♣ K92</p> <p>♠ 6 ♥ AQJ1095 ♦ K74 ♣ QJ4</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ J83 ♥ KQ3 ♦ AK8732 ♣ 6</p> <p>♠ A42 ♥ J106542 ♦ Q ♣ K104</p> <p>♠ 105 ♥ A87 ♦ J965 ♣ Q972</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S</p> <p>♠ KQ976 ♥ 9 ♦ 104 ♣ AJ853</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ 1098 ♥ 104 ♦ 84 ♣ A106542</p> <p>♠ K4 ♥ AQ852 ♦ AJ7653 ♣ —</p> <p>♠ AQJ72 ♥ KJ ♦ KQ92 ♣ K3</p> <p>♠ 653 ♥ 9763 ♦ 10 ♣ QJ987</p> <p>♠ N ♥ W - E ♦ S</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ AKJ654 ♥ Q3 ♦ K ♣ KQ103</p> <p>♠ Q108 ♥ K65 ♦ J93 ♣ J764</p> <p>♠ 92 ♥ AJ1074 ♦ A7 ♣ A952</p> <p>♠ 73 ♥ 982 ♦ Q1086542 ♣ 8</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ 10932 ♥ J82 ♦ J7 ♣ Q1052</p> <p>♠ AK765 ♥ A97 ♦ 53 ♣ 874</p> <p>♠ QJ4 ♥ Q105 ♦ K109842 ♣ 9</p> <p>♠ 8 ♥ K643 ♦ AQ6 ♣ AKJ63</p> <p>♠ N ♥ W - E ♦ S</p>			

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ 93
♥ 943
♦ J743
♣ AK72

♠ K1042
♥ 8
♦ 1098
♣ J10643

	N		
	W	X	E
	S		

♠ 876
♥ 10762
♦ Q652
♣ Q9

♠ AQJ5
♥ AKQJ5
♦ AK
♣ 83

N E S W
P P 2♣ P
2♦ P 2♥ P
3♣ P 3♦ P
4♥ P 4NT P
5♣ P 6♥ end

24hcpあるSは2♣(Strong)オープンの後、Nの2♦のWaitingに2♥をビッドしてスーツを示す。これに対して良い♣と8hcpあるNは3♣をビッド。Sはスラムの可能性を感じるので取敢えず3♦をビッドする(3♣はビッドスペースが狭まり良くない)。これに対してNは4♥をビッド(♥3枚サポートを示す?)してSは♣Aを確認後、目出度く6♥に到達。
6♥/S OL:♦10 Declarerから見て、♥5♦2♣2はほぼ確実だが、6メイクには♠で3個勝つ必要がある。♠KがEに在ればフィネスが効くので、♠で3勝出来るが、♠KがWにある時はどうか? その時は、♠5のルーザーをダミーでラフする必要がある。そこでOLはハンドの♦Aで勝ち、♥Aを出して♥を1巡だけ集め(2巡集めると、若し、♠Kに負けた時♥を出されるとダミーの♥が無くなり、♠をラフすることが出来なくなる)、♣を出してダミーの♣Aに入り、♠3を出してハンドから♠Qを出す。これがWの♠Kに負けてもコントラクトは安泰である。しかし、Wが老獪で♠Kを出さず♠Qが勝った時はどうしますか? ♠KがEにあると信じて、再度♣でダミーの♣Kに入り♠9を引いてハンドから♠Jを出すプレーをするとWが♠Kで勝ち、♣Jを出して来てEは♠8を捨てDeclarerがラフするが、次に♠5を出してダミーでラフした時にEにオーバーラフされて1ダウンになる危険性がある。対策は無いのか? ♠Qが勝った時は2回目のフィネスはせずに、♠Aを勝ち、♠5を出してダミーラフするプレーをすれば6メイクは確実である。互いに注意深い攻防が必要です。

No. 2

♠ J93
♥ A108762
♦ A9
♣ 82

♠ K64
♥ Q53
♦ KQJ5
♣ K54

	N		
	W		E
	S		

♠ AQ52
♥ K9
♦ 10873
♣ Q97

♠ 1087
♥ J4
♦ 642
♣ AJ1063

N E S W
P P 1♦
1♥ X P 1♠
P 3♣ P P
(2♠) end

Wの1♦にNで1♥のOCが掛かった時、Eはネガティブダブルを掛けるがこれに対するWのリビッドが難しい。♠が3枚であるが1♠をビッドするか♥Q53で1NTをビッドするかの選択となる。いずれにしてもEは11hcpあるので3♣(2♠) or 2NTをビッドして最初パスハンドのMAXを示す Invitationをすることになる。Wは3♣に対してはパスであるが、2NTにはパスするか、3NTにレイズするかは難しい(♥のストッパーは完全でないが、♥が打ち抜かれる時は、2NTも出来ないと考えて3NTをビッドするのも決断の一つ)。尚、NがOCLしない場合は簡単に3NTになる。
3NT/W OL:♥7→♥K→♥4→♥3 Declarerから見ると♠が3-3の分かれなら♠で4個、♥1個、♦のAに負ければ♦で3個の計8個勝てそうであるが3メイクはかなり厳しい。♦AがNにあることを期待して、2トリック目に♦を出して♦Aに負に行く。♦Aで勝ったNが何を出すか? Sからの♥リードを期待して♣♠を出すことになる。♣を出せば、Sの♣Aに入り、♥Jを出しWが♥5を出す
とNはどうすることも出来ず、4メイクになる(但し、Sが第1トリックの♥の時に♥Jを出しておけばこのブロックは回避できて3NTは3ダウンするが、Jを出すのは難しい)。Nが♠を出した時はDeclarerは♦と♠で7個勝ち、ダミーから♣を引きSに負けるが3メイクになる。
3♠/W OL:♣8 ♣Aで勝ったSは♦を返すがのが普通。Declarerは♦Aが出た後は♠を3巡勝つと3-3の分かれで4メイクする。

N E S W
P P 1♦
P 1♠ P 1NT
P 2NT P 3NT
end

No. 3

♠ AQ6
♥ 8
♦ AQ5
♣ K97643

♠ K43
♥ KQ10742
♦ 1062
♣ J

	N		
	W	—	E
	S		

♠ 102
♥ AJ963
♦ KJ84
♣ A10

♠ J9875
♥ 5
♦ 973
♣ Q852

N E S W
P P
1♣ 1♥ P 2♥
3♣ 3♥ P 4♥
end (5♣ P
P X end)

ペアーによりビッドに差が出て最終コントラクトが色々出来る。Wが2♥(Weak2)でオープンし、Nがダブルを掛けた場合(右上、下)♥と♠の争いとなり4♥/Wか4♠/Sになりそう(尚、Eの2NTはOgust)。Wがパスした時はNが1♣でオープンし、Eが1♥のOCをかけて、♣と♥の競り合いとなり4~5の代まで上がりそうであり、どこかでダブルが掛かる可能性が高い(左)。
4♥/W OL:♥8 DeclarerはOLをハンドで勝つ。♦QがNにあるか
♠AがSにあれば4メイク可能と考えて、♦10を出しダミーから♦4を出すと♦10が勝つので、再度♦を出し、ダミーから♦Jを出すプレーで4メイクする。5メイクは出来ない(5♥は1ダウン)。
5♠/N OL:♥A Eは出すカードに困るのが♣Aを勝ち、♠10を出すのが無難。Declarerはダミーの♣Qで勝ち、♠Jを出して♠Kのフィネスを行い、これが勝つので♠を続け(♠が3-2の分かれ判明)、(4♠)♠Aを勝ってから♠8でダミーに入り、♠の4、5枚目でハンドの♦を捨てて5メイク出来る。
4♠/S OL:♣J ♣A ♠10のリターンをラフしたWが♥を出してEが勝つが、♣がないので♥を出すことになり、4メイクする。

N E S W
P P 2♥
X 2NT P 3♥
X 4♥ end

N E S W
P 2♠ P
X P 3♥ 3♠ P
P 4♥ end

No. 4

♠ AK1074		♠ J
♥ KJ7		♥ A1094
♦ Q1076		♦ J82
♣ A		♣ 98764
♠ 952	♠ N	♠ J
♥ 82	W + E	♥ A1094
♦ AK43		♦ J82
♣ KJ105	♠ S	♣ 98764
	♠ Q863	
	♥ Q653	
	♦ 95	
	♣ Q32	

N	E	S	W
1♠	P	2♠	P
4♠	end		

Sの2♠レイズにNがリビッドで3♠と4♠のどちらを選択しますか？ 微妙な判断
Forcing 1NTレスポンスを使用して1NT経由の2♠と直接の2♠レイズを手の強さで区別している時は2♠レイズにこの手では4♠をビッドすることが多くなる。Nが3♠にレイズした時はこの手ではパスするのが普通。

N	E	S	W
1♠	P	2♠	P
3♠	P	P	end
	(4♠)		

4♠/N OL: ♣6 OLは手の♣Aで勝つ。Declarerで考えると、♥が3-3の分かれで4枚目が勝つか(♠5♥3♣1♦ラフ1)、♦で1個(+ラフ1)勝てれば4メイク可能。そこで♠をダミーで終わるように集め、♦5を引くとWは♦Kを出して勝ち、♥を返し、手から♥Jを出すとEは♥Aで勝ち、♣9を出すので手でラフする。♥K♥Qを勝つが♥が4-2の分かれで4枚目が勝てないので、♦9を出せばWは♦Aを出さざるを得ず4メイクになる。ここでWが♦AをダックするとDeclarerのゲスの問題となる。20テーブルのペア戦の結果 4♠/N 12T(4M 7T 1D 5T) ; 3♠/N 6T(4M 1T; 3M 3T; 3D 1T); 5♣X/W 1T(2D); 1NT 1T(3M)でした。

No. 5

♠ Q976		♠ 2
♥ 8		♥ J62
♦ QJ10876		♦ 93
♣ 87		♣ AJ95432
♠ A105	♠ N	♠ 2
♥ K10975	W E	♥ J62
♦ AK52		♦ 93
♥ 6	♠ S	♣ AJ95432
	♠ KJ843	
	♥ AQ43	
	♦ 4	
	♣ KQ10	

N	E	S	W
P	P	1♠	2♥
2♠	3♥	3♠	P
4♠?	(4♥)	

どのビッドが良いか判らない手である。
♠と♥の競り合いビッドになり、4~5の代まで上がりそうである。
20テーブルのペア戦で 3♠/S 2T; 4♠/S 10T ; 5♠X/S 2T ; 5♥X/W 4T その他2T
16Tで4♠をビッドしてNonVulのEWが5♥を被せたのが6Tあるのには驚きです。
4♠/S OL: ♣6 Eが♣Aで勝ち、♣を返してWがラフして、♠A♠10と♠を逆狩りしても♦Aを勝たされた時、Wからは♦か♥を出すことになり、1ダウンにしかならない。
4♥/W OL: ♠6(♠Q) ♠をダミーで2回ラフすると♠で2ルーザー出るので1ダウン。
4♥/W、4♠/S は共に1ダウンが相場である。

一般に9枚フィットと8枚フィットの競り合いでは、どちらかが4メイクする時は他方は4の代のコントラクトは2~3ダウンになるとされています。VulのNSがEWの4♥に4♠をカプセル場合は4♠がメイクする可能性が高いと考えるか、EWの4♥がほぼメイクする(ディフェンスレス)と考えられる場合に限る。

No. 6

♠ —		♠ AJ732
♥ Q943		♥ J852
♦ J9764		♦ 10
♣ 8764		♣ AK2
♠ 109864	♠ N	♠ AJ732
♥ 76	W — E	♥ J852
♦ KQ53		♦ 10
♣ 53	♠ S	♣ AK2
	♠ KQ5	
	♥ AK10	
	♦ A82	
	♣ QJ109	

N	E	S	W
	1♠	X	2♠
3♥(3♦)	P	P	3♠
end			

Sは19hcpのバランス手であり、Eの1♠にダブルを掛けるが、ビッドはどんな結末になりますか？
Wの2♠レイズにNはテイクアウトするかパスするか？ テイクアウトする時も3♦か3♥か？
双方何処でおり合いを付けるのが良いか難しい手である。

N	E	S	W
	1♠	X	2♠
P	P	X	3♠
4♦?		

3♠/E OL: ♥K Nが♥9を出すので、♥A♥10を続ける。この後1ダウンは必至(EW -100)。
4♦/N OL: ♣K ♣と♦で各2ルーザー出るので2ダウンの可能性高い(NS -100)。
E-Wは♠が10枚フィットなので3♠まではビッドしても大きなケガは無いと考えられるが、4♦のテイクアウトは余り賛成ではありません。
3♥/N OL: ♣K Eが♣A♣2と続けると3ダウンになる可能性が高い(NS -150)。

No. 7

♠ AKQ873	♠ J1095
♥ A1093	♥ J2
♦ J	♦ AK93
♣ 108	♣ K73
♠ 62	♠ 4
♥ K84	♥ Q765
♦ Q1087	♦ 52
♣ 64	♣ AQ9642
♠ J5	

N	+	E
W		
	S	

N	E	S	W
		P	P
1♠	P	1NT	P
2♥	P	3♥	P
4♥			end

N	E	S	W
		P	P
1♠	P	1NT	P
2♠	P		P end

Sの1NT(Forcing or Non-Forcingに拘わらず)のレスポンスにNはリビッドでは、2♠(右下)より2♥(右上)が良いと考えます。Sの3♥レイズに4♥にレイズするかパスするか判断は微妙であるが絵札が♠と♥に集中しているため4♥にレイズするのが良い。

4♥/N OL: ♦K→♦2→♦8→♦J Eは♦Aを続ける。Declarerで考えると、♠が6個勝てるなら(3-3の分かれ)、♥で1ルーザーですむか、♣Kのフィネスが効けば4メイクする。しかし、♠が4-2の分かれ(確率約47%)ならNへのエントリーが少ないので問題が生じる。そこでNへのエントリー確保のため、第2トリックの♦の時にラフせずに♣8を捨てる! Eが♦を続けられればダミーでラフし、♠4を引いて、ハンドの♠Aで勝ち♠3を出してダミーでラフする。この後、♥の集め方はゲスの問題で1ルーザーに出来るかどうかで4メイクの成否が決まる。♥は3-2の分かれとして♥Kと♥JがE-Wにどんな形であるかを推定してプレーする。推定が外れればダウンやむなし。幸運を祈る!

20テーブルのペアー戦で 4♥/N 15T(4M 6T; 1D 5T; 2D 4T): 2♥/N 3T(4M 2T 2M 1T) : 2♠/N 2T (4M) であり、3♥で止まったペアーは無かった。

No. 8

♠ 972	♠ —
♥ J9	♥ K87632
♦ 107642	♦ AK983
♣ K98	♣ 63
♠ Q1084	♠ —
♥ Q1054	♥ K87632
♦ 5	♦ AK983
♣ QJ102	♣ 63
♠ AKJ653	
♥ A	
♦ QJ	
♣ A754	

N	X	E
W		
	S	

N	E	S	W
			P
P	1♥	X	2♥
P	P	2♠	3♥
3♠	4♥	P	end
		(4♠	5♥
P	P	X	end)

強いハンドのSはテイクアウトダブルの後、1人でも3♠までビッドしたいハンドであるので♥と♠の競り合いになり4♥/E or 4♠/S で収まるか、絵札の少ないハンドでオープンしたEはWにも多くの絵札は期待できないので4♠のメイクは固いと考えて5♥をビッドすると、これにはSはダブルを掛けることになる。どちらもNonVulながらビッドの駆け引きが難しい。4♠/SにはWがダブルを掛けることもある。

4♥/E OL: ♠K Declarerはハンドでラフ。♥が3-0の分かれでなければルーザーは♥1と♣2で4メイクは固いと考えられるので、♥を集め♣で2回負に行き4メイク。

4♠/S OL: ♥4(♥4枚を示す) or ♥Q Declarerはハンドの♥Aで勝ち、♠Aを勝つと、Eがショウアウトして、♠が4-0の分かれで2ルーザー出ることが判明する。4メイクはあきらめて、♠Kを勝ち、♦Jを出して負に行く! 正確なディフェンスなら2ダウンだが、1ダウンですむ可能性もある。

20テーブルのペアー戦のコントラクトは様々であった

5♠X/S 1T; 4♠X/S 2T; 4♠/S 5T; 3♠/S 2T; 5♥X/E 4T; 5♥/E 2T; 4♥X/E 2T; 4♥/E 2T
4♥はメイクするので、N-Sとしては4♠までビッドするのが正解で、E-Wの5♥にはダブルを掛けるのが良い。

No. 9

♠ Q10975	♠ 6
♥ KQ4	♥ 1098653
♦ KJ	♦ Q10732
♣ AK5	♣ 4
♠ AKJ	♠ 8432
♥ 72	♥ AJ
♦ A965	♦ 84
♣ J862	♣ Q10973

N		E
W		
	S	

N	E	S	W
1♠	P	2♠	P
3♠	P	4♠	end

ビッドは1直線に4♠になるのが普通。Forcing 1NTを使用している場合でもSは1NTより2♠の方が良いと考える。

4♠/N OL: ♣4 Declarerからみて♠で2ルーザーは避けられないので、♦で2ルーザーになることが回避出来れば4メイク可能だが.....♥の3枚目でダミーの♦が捨てられれば良いが。

また、♠の別れが2-2なら良いが、3-1の場合に3ルーザーになる可能性を少なくするために、ダミーから♠を引く必要がある。そこで、OLをダミーの♣Qで勝ち、♠2を出す。Wは♠Kで勝って(DeclarerにはWがK1枚かも知れないとの不安も残る)、何をリターンするか? Eの♣4はシングルトンであることはほぼ確実だが、Eは♠が1枚しかないハズ(Nに5枚ある)でラフは出来ないと考えられるので、① Eに♦Kを期待して、♦A、♦5と出すか、② Declarerの判断を迫るために♦Qを期待して♦9を出すかである。切り札のコントロールがあって♦9を出しても損をするリスクは少ない(Nが♦Kシングルトンの時のみ)ので②のプレーを薦める。Declarerが♦Kを出せば正解だが、結果ははたしてどうか? この段階でDeclarerには♠の分かれがどうなっているかは不明だが、Eに♠AJ6の3枚なら♠で3ルーザーになるのは避けられないとアキラメル(Wの♠AKJ 3枚には対応するプレーをすること)。このハンドはダミーから♠を2回引けば4メイク可能。

No. 10

♠ Q1092			
♥ K765			
♦ 1087			
♣ QJ			
♠ AK6543		♠ J8	
♥ J10		♥ AQ8432	
♦ K64		♦ 3	
♣ K9		♣ 6543	
		♠ 7	
		♥ 9	
		♦ AQJ952	
		♣ A10872	

N	E	S	W
	P	1♦	1♠
X	P	2♣	2♠
2NT	P	3♣	P
3♦			end

N	E	S	W
	P	1♦	1♠
X	P	2♣	2♠
2NT	P	3♣	P
3♦	3♠	P	end
		(4♦)	

Both-Vulでアンバランスのハンドはビッドに神経を使います。ゲームの有無、何処まで競るかの判断が難しい。特にチーム戦では判断の差が致命的な結果をもたらすことがある。ペアー戦では色々な結果が出てくるので最悪にはなり難いので気楽である。Wの1♠のOCにNは**ネガティブダブル**を掛けるのが普通だが1NTのビッドもあり得る。SのハンドはNに♦KXXと♣KXがあれば5♦がメイクする可能性があるハンドである。N-Sで4♦をビッドした場合、8枚フィットしか見えないE-Wで4♠をビッドするのはオーバービッド。

3♠/W OL: ♣Q or ♦7(8) 何れにしてもSはAで勝ち、他方のAも勝ち♣7をリターンする。Declarerは♦をラフし♠で2ルーザー出るが♥Kのフィネスをすれば3メイクはする。但し、♣Qのリードの時、♣Aを勝ち、♣7をリターンしておけば1ダウンである。3♦/S OL: ♠K 続いて♥J 各スーツに1ルーザーあり3メイク

No. 11

♠ QJ97643			
♥ 95			
♦ J74			
♣ 6			
♠ —		♠ K82	
♥ K10732		♥ AQJ86	
♦ AK1065		♦ Q83	
♣ 1083		♣ A9	
		♠ A105	
		♥ 4	
		♦ 92	
		♣ KQJ7542	

N	E	S	W
		1♣	1♥
1♠	2♠(2♣)	3♣	3♦
3♠	4♥	4♠	5♥
P	end		
(5♠	X	P	end)

Sの1♣オープンからかなり激しいビッド争いとなりそうである。Wが1♥のOCをした時は(左)4~5♥/W or 4~5♠X/Nになる。一方、Wが**2NT(Un-usual; Unbid lower 2suiterを示す)**のOCをした時(右)は、Nが3♠をビッドするしないに拘わらず、Eは4♥をビッドする。5♥/W OL: ♣6 ダミーの♣Aで勝ち、♥を2巡集め、♦を5個勝ち、この後♣と♠のクロスラフで7メイクになる。Sがオープンした後で6♥に到達することは難しい。

5♠X/N OL: ♥A 続いて♥8 ダミーでラフすると♣を走るためのダミーへのエントリーが不足して3ダウン(-500)になる。尚、♥の2巡目にラフせず♦を捨てても、♦を攻撃されれば3ダウンは仕方ない。20テーブルのペアー戦で ビッド経過は不明だが**5ペアーが6♥をビッドしていた**。絵札の多いEがWのハンドは♥Kの5枚と、♦AKの5(4)枚としても♣Kか♠Qがあれば、♠ボイドは予想できなくても6♥は出来目があると考えたのかも知れない。まさかN-Sの5♠に6♥をかぶせたとは考えられない。

No. 12

♠ 109			
♥ J1064			
♦ 62			
♣ AJ963			
♠ A32		♠ 87	
♥ 75		♥ Q98	
♦ QJ873		♦ AK954	
♣ 875		♣ Q104	
		♠ KQJ654	
		♥ AK32	
		♦ 10	
		♣ K2	

N	E	S	W
			P
P	1♦	X	2♦
2♥	P	3♥	P
P(4♥)			end

N	E	S	W
			P
P	1♦	X	2♦
P	P	2♠	P
P	3♦	3♠	end

このハンドはEの1♦に対してSでダブルを掛けるか、1♠のOCを掛けるかの選択はどちらになりますか? メジャー6-4なのでOCの方が以後のビッドがし易い。4♥/S OL: ♦Q ♦Jが続けられるとハンドでラフし、♥A♥Kを勝って♠を出して♠Aを追い出すと4メイクは固い。

3-4♠/S OL: ♦Q ♦Jを続けるのでハンドでラフし、♠を集めて♥Qのフィネスを試すので5メイクになる。4♠/Sのビッドは左下のビッドでE-Wが4♦まで競った場合にビッドする可能性がある。34テーブルのペアー戦で 4♥/S 11T; 4♥/N 4T; 4♠/S 4T; 3♠/S 10T; その他 5T

No. 13

♠ Q1042		♠ AK876
♥ 106		♥ 83
♦ 9		♦ A1064
♣ J109764		♣ K2
♠ J95		♠ 3
♥ AJ		♥ KQ97542
♦ KJ72		♦ Q853
♣ A853		♣ Q

	N		
W	+	E	
	S		

N	E	S	W
P	1♠	2♥	3♥
P	4♦	P	4♣
end			

Eの1♠にSが2♥のOCをした時は、Wの3♥のキュービッドを経由して4♣になる。また、Sが3♥のOCをした時は直接4♣をビッドする。

N	E	S	W
P	1♠	3♥	4♣
P end			

4♣/E OL: ♣Q Declarerはハンドの♣Kで勝つ。♥が3-2の分かれなら1ルーザーですむので♦で1ルーザー出ても4メイクは出来る(ルーザー♠1♥1♦1)。♠が4-1の分かれでNが♠Q10XX4枚に備えたプレーが必要である(Sが4枚の時はNが♠Kor10の1枚であることに賭ける)。そこで、♠Aを勝ってから♥を出してダミーの♥Aに入り、♠9を引く。これにNが♠10をカバーしなければそのまま流す予定。♠10をカバーするので♠Kで勝ち、♦Aを勝ってから♦10を出す。これに♦Qがカバーされなければそのまま流す。これが♦Qに負けても、この後♥Kと♠Qに負けるだけで、4メイクになる。このハンドでは♦の2巡目を

♠4でラフされるが、この後♥Kと♠Qに負ければ4メイクになる(♦Qの在処が判明している)。Declarerの慎重なカード分析が大切である。♦で負けた時の♥の攻撃に備えて、ダミーに♠Jが残っている段階で♦を処理することが大切。20テーブルのペアー戦で全て4♣/Eになったが、4メイクが10T、1~2ダウンが10テーブルであった。

No. 14

♠ J109832		♠ 75
♥ 8		♥ KQ3
♦ 542		♦ AQ1073
♣ 1064		♣ A82
♠ AQ		♠ K64
♥ J7652		♥ A1094
♦ J96		♦ K8
♣ K73		♣ QJ95

	N		
W	X	E	
	S		

N	E	S	W
	1NT	P	3NT
end			
(1NT: 15-17hcp)			

Eが1NTオープンした時は、Wが3NTにレイズして決まる。

Eのオープンが1♦の時はSがダブルをかけ、Wがリダブルして、Wの3NTになる。

3NT/E OL: ♥10 Declarerは♥Kで勝つ。♥Qを出して♥Aを追い出せばSの♥が♥A109Xであっても、♥で4勝出来る。若し、♥Aで勝ったSが♠を出してくれば♠Qを引きこれが勝ると3メイク出来る。他のスーツが出されれば♦Kをフィネスする余裕がある。

N	E	S	W
	1♦	X	XX
1♠	2♦	P	3NT
end			

3NT/W OL: ♠J Declarerはハンドの♠Qで勝つ。Play計画は？ Sがテイクアウトダブルを掛けているので大部分の絵札はSにあるはずである。♦Kのフィネスが成功して♦で5勝出来れば3メイクは固いが、可能性は少なく不成功の時はウイナーは8個しかない。何か良い手段はないか？ 第2トリックではハンドから♣3を出しダミーの♣Aに入り、♥2を引く！ (♥AはSにあるはず！)。

Sが♥Aを出さなければDeclarerはハンドから♥Jを出し勝つ。この後♦Kのフィネスが不成功でも3NTはメイクする。若し、Sが♥Aを出して、♠をリターンして来ても、♥で4勝出来るので♦Kのフィネスは不要で、♦Aを勝てば3メイクになる。8枚つつある赤いスーツの取り扱いを慎重に考えることが大切。

No. 15

♠ 85		♠ 104
♥ 10864		♥ A53
♦ KQ83		♦ AJ7
♣ A53		♣ 108762
♠ K97		♠ AQJ632
♥ J972		♥ KQ
♦ 10942		♦ 65
♣ 94		♣ KQJ

	N		
W		E	
	S		

N	E	S	W
	1♠	P	
1NT	P	3♠	P
4♠	end		

SはNの1NTレスポンスに直ぐ4♣をビッドしたい位のハンドだが、3♣のジャンプリビッドが普通で、Nで4♣にレイズする。

4♣/S OL: ♣9 Declarerはダミーの♣Aで勝つ。ルーザーは♦A♥Aは仕方ないので、♠を1ルーザーに収めれば4メイク可能と考えられる。♠5を出しハンドから♠Qを出し、♠Kのフィネスをする。これがWの♠Kに負けた場合は、♠が3-2(確率約63%)の分かれであれば1ルーザーで収まが、

4-1の分かれなら2ルーザー生じるのは仕方がない。一方、♠Qが勝った場合は♠KがEにある可能性が高く、再度フィネスのため♦でダミーに入り(♦Aに負け2回目に)、♠8を引いてハンドから♠Jを出してEが♠K109Xの4枚にも対応するプレーを選択するのが普通である(♠KがEにあり3-2の分かれなら♠でルーザーは出ない)。そこで、Wが最初に♠Kを出さなかった時は、ハンドから♦5を出しダミーの♦Kを♦Aで勝ったEが♣6をリターンするのをハンドの♣Kで勝つ。次いで♦6を出して♦Kでダミーに入り♠8を出して再度のフィネスをした時にWが♠Kで勝って、♥を出せばどうなりますか？♥Aで勝ったEが♣を出せばWがラフして1ダウンなる。このハンドの場合、♠が3-2の分かれで最初のフィネスの時にWが♠Kを出していれば、紛れがなく簡単に4メイクする。♠KXXのWが最初のフィネスの時に躊躇なく♠Kをダックするのが紛れを呼ぶ良いプレーである。

Declarerは5メイクを求めず、またEが♠K10XX4枚の可能性(確率約9.5%)は無視して、♠をフィネスせず♠Aを勝って(♠Kシングルトンの確率約5.5%に備えて)、♠Qを出すプレーをして♠を1ルーザーに収めるプレーで4メイクを狙うことは出来る。チーム戦では後者のプレー方針も有効である。

No. 16

♠ K10				
♥ AKQ73				
♦ K5				
♣ AK108				
♠ 5		♠ AQJ9832		
♥ 109865		♥ 4		
♦ J62		♥ 108		
♣ 9754		♣ J32		
		♠ 764		
		♥ J2		
		♦ AQ9743		
		♣ Q6		

N	E	S	W
			P
2♣	P	2♦	P
2♥	P	3♦	P
(2NT)			
3NT	P	4NT	P
5♦	P	6♦	P
6NT	end		
N	E	S	W
			P
2NT	P	???	

Sの2♣に対してEは良い7枚♠があるがVulでは3♣のOCはし難いのでパスが普通。Non-Vulなら3♣のOCはあり得る(3ダウンで収まる)かも……。

Sの2♦レスポンス(Waiting)にNのリビッドは♥が5枚なので2NT(22~23hcpのバランスハンド)と2♥に分かれる。Sは3♦をビッドし♦スーツとやや強いハンドであることを示す。これに対してNは3NTをビッドし、Sがパスか5♦をビッドするか、スラムを狙うかを判断する。Sの4NTに対してキーカード3枚(普通2回ビッドされたスーツで)を示す5♦をビッドする。Sの6♦に対しては♠にやや不安があるのでNは6NTに変更する。なお、スラムを狙う場合、Sが4♦をビッドしNからスラムに動くこともできる。若し、Nが2NTでオープンするとどうなりますか？ 2NT→3♣(Puppet Stayman)→3♥→5♦(3NT) 或いは 2NT→3♠(Minor Stayman)→4♣→5♦??

6NT/N OLが♠Aの時は6メイクだが、それ以外は7メイク。6♦/S OL:♠5の時1ダウン
6♥/N OL:♠Aの場合にEが♠を続けると1ダウン。それ以外は6メイク
ペアー戦でのコントラクトは 6NT 9T; 3NT 11T; 5♦ 3T; 4♥ 4T; 4♦ 3T その他 4T
で 6♦/Sは無かった。スラムビッドは 9/34で意外に少なかった。

No. 17

♠ J104				
♥ 872				
♦ Q106				
♣ 8653				
♠ 9873		♠ AKQ52		
♥ 43		♥ K6		
♦ AJ95		♥ 832		
♣ A107		♣ K92		
		♠ 6		
		♥ AQJ1095		
		♦ K74		
		♣ QJ4		

N	E	S	W
P	1♠	2♥	3♠
P	4♠(P)	end	
N	E	S	W
P	1♠	2♥	2♠
P	P	3♥	3♠
P	4♠(P)	end	
N	E	S	W
P	1♠	2♥	3♥
P	4♠	end	

Sの2♥のOCに対してWで2♠をビッド(左中)するか3♠(Invitation; 左上)をビッドしますか？ 或いは3♥のキュービッド(左下)をするか??? Majorオープンに2の代のOCが掛かった時のレスポンスのビッドはペアーの約束で様々である。ペアーで共通の理解が重要です。このハンドは3♠と4♠の狭間だと考える。

4♠/E OL: ♣Q Declarerはハンドの♣Kで勝つ。♠5♦1♣2は確実だが4メイクには2個不足。OLから♣JがSにある可能性が高いのでこれを捕まえることができるので9個目が出来るが10個目をどうするか?♦が1ルーザーで収まる可能性は♦Kと♦QがN-Sに分かれていて、♦10がSにある場合であるので、♠A♠Kを勝ち、♣9を出してダミーで♣10♣Aを勝ち、♠を引いて最後の♠を刈りながらハンドに戻り、♦8を出してSがカバーしなければそのまま流す。これをNが♦Kか♦Qで勝てばNが何を出しても4メイクになる。しかし、このハンドは♦10がNにあるので1ダウンになることが相場である。ただし、♦10で勝ったNが♥を出し、♥A♥Qを勝ったSが♥Jを続けるとDeclarerはダミーでラフし、ハンドから♦を捨てて4メイクになる。OLが♥A or ♥Qの場合は♥Kが勝てるが♣で1ルーザー出るので、♦でのルーザーがコントラクトの成否を左右することは上述と同じ。

No. 18

♠ J83				
♥ KQ3				
♦ AK8732				
♣ 6				
♠ A42		♠ 105		
♥ J106542		♥ A87		
♦ Q		♥ J965		
♣ K104		♣ Q972		
		♠ KQ976		
		♥ 9		
		♦ 104		
		♣ AJ853		

N	E	S	W
			P
3♥	P	3♠	P
4♠	end		
N	E	S	W
			P
4♠	end	1♠	2♥

Sのハンドでオープンするか最初パスするかであるが、最近はルール20を適用してオープンする人が多い。これには対してWで2♥のOCが掛かれれば、レスポンスの状況はNo. 17と同じである。3枚サポートながら13hcpとシングルトンがあるので、3♥のキュービッド(スラムのないことの確認のため)するか、直接の4♠レイズかである。

なお、1♠にWがOCしなかった時は2♦のレスポンスの後、4♠をビッドする。また、Sがオープンしなかった時は右のような進行が予想される。

4♠/S OL: ♦Q Declarerはダミーの♦Kで勝ち、♠3を引いてハンドから♠Kを出す。Wが♠Aで勝ち、♥を出しダミーの♥KをEが♥Aで勝ち♦6をリターンするのをWがラフする。Wが何を出してもN-Sで勝って♠Jを取ると♠が刈りきれるので、♥Q♦Aを勝って♦を引いてハンドでラフし、♣A♣ラフでダミーに入り、♦を勝てば4メイクする。但し、このプレーでは♠を集めた時、Wが♦のラフを狙わずに2巡目に♠Aで勝って、♠4を出して逆狩りすると4メイクは難しく、1~2ダウンになる(♣で2ルーザー出る)。

3♦/N OL: ♥A この後♠Aと♦で2個負けるが3メイクは固い。

N	E	S	W
			P
2♦	2♥	2♠	P
P(3♠)	P	end	
(3♦)			
N	E	S	W
			P
1♦	P	1♠	P
2♦	P	2♠	P
3♠	P	P(4♠)	end

No. 19

♠ 1098		♠ AQJ72
♥ 104		♥ KJ
♦ 84		♦ KQ92
♣ A106542		♣ K3
♠ K4		
♥ AQ852		
♦ AJ7653		
♣ —		

N	E
W	—
S	—

♠ 653	
♥ 9763	
♦ 10	
♣ QJ987	

N	E	S	W
		P	1♥
P	2♠	P	3♦
P	3♠	P	4♦
P	4NT	P	5♥
P	6♦		end
N	E	S	W
		P	1♥
P	1♠	P	2♦
P	3♣	P	3♦
P	4NT	P	5♥
P	6♦(6NT)		

Wの1♥にEはジャンプシフトの2♠をビッドして強いハンドを示す。以後6♦に到達出来れば良い。Wの♣ポイドが読めないの7♦に到達することは容易でない。尚、ペアー戦では6NTをビッドすることもあり得る。またWは♣がポイドであることを示していないので、ややギャンプリング的ではあるが7♦をビッドすることもあるかも知れない。

一方、Eが1♠でレスポンスした場合(左下)は、Wの2♦リビッドに対してEは適切なビッドが無く困る。暫定的に3♣をビッドして余裕のあるハンドであることを示し、Wの3♦で♦が5枚以上あることが判明し、Aを確認後、6♦(6NT)をビッドする。

6♦/W OL: ♣A ? OLが何であっても7メイク。
 6NT/E OL: ♣Q 6メイク; 他のOLでは7メイク。
 6♠/E OLが何でも7メイク。

20テーブルのペアー戦のコントラクト 7♦/W 3T; 6♦/W 7T; 6♠/E 1T; 6NT/E 7T
 その他 2T で意外に6NTをビッドしたペアーが多かった。

No. 20

♠ AKJ654		♠ 92
♥ Q3		♥ AJ1074
♦ K		♦ A7
♣ KQ103		♣ A952
♠ Q108		
♥ K65		
♦ J93		
♣ J764		

N	E
W	+
S	—

♠ 73	
♥ 982	
♦ Q1086542	
♣ 8	

N	E	S	W
		P	
1♠	2♥	P	P
2♠	P	P	3♥
			(P)
N	E	S	W
		P	
1♠	2♥	P	P
3♠			end

良い6枚♠のあるNとE-Wの♥の競り合いとなり、3♠/N or 3♥/Eになるのが相場。
 3♠/N OL; ♦A Nから♦Kが落ちるので、Eは次に何を出すか困る。♥Aを勝って♥7を出すのが損が少ないかも知れない。Nが♥Kがある場合これを勝たせることになるが仕方がない。

このハンドではWに♥Kがあり最善であった。♥Kで勝ったWは♥を続けるとDeclarerはハンドでラフし、♣Kを出して♣Aを追い出す。♣Aで勝ったEが ① ♣を出すすと♣Jがフィネスに掛かり、♣をダミーでラフしてから、♠7を引いて♠Qのフィネスを試みるとこれが成功して3メイクになる。

② Eが♥Jを出した時は、ハンドでラフして♣K、♣3をダミーでラフして、♠Qのフィネスをしても、♣の4枚目がルーザーとなるので1ダウン。この場合はN-S双方がない♥をリードするのが良い結果となる(一般に悪いDefenceの見本にされているプレーが良い結果を生む場合もある)。

3♥/E OL: ♠7→♠8→♠J→♠2 Nは♠A♠Kを続けるので、Declarerは♥10でラフし、♥K、♥5と出すとNより♥Qが出るので、♥は刈りきれぬが7個しか勝てず2ダウンになる。Both Vulであるのでチーム戦では思わぬ差が出るボードである。

No. 21

♠ 10932		♠ QJ4
♥ J82		♥ Q105
♦ J7		♦ K109842
♣ Q1052		♣ 9
♠ AK765		
♥ A97		
♦ 53		
♣ 874		

N	E
W	
S	—

♠ 8	
♥ K643	
♦ AQ6	
♣ AKJ63	

N	E	S	W
P	P	1♣	1♠
P	P	X	P
2♣	2♠	3♣	P
			(3♠)
end			

Sの1♣オープンにWで1♠のOCをすると、NとEがパスするのでSはダブルを掛ける。この後Nは2♣をビッドして、♣と♠の競り合いとなり、3♣か3♠で決まりそうである。

3♣/S OL: ♠K 続く♣AをDeclarerはハンドでラフして、♣をダミーで終わるように3巡集め♦Jを引いてEが♦Qをカバーすれば♦Aで勝ち、♥3を出して負けに行く。Eから♥の攻撃があっても**ハンドから♥Lowを出すことで最終的に♥で1個勝てるようになるので3メイクする。**

3♠/W OL: ♣2 Sは♣Kで勝ち、♠8をリターンする。Declarerが♣を1度ダミーでラフしても2ダウンになるのが普通。

以上